今宿小学校

学校だより

November



令和８年度　１１月号　令和8年　１０月　３０日発行　　校長　小野　公敬

寒いくらいの日があれば、まだ夏日一歩手前の日があるなど、今年の9月の長雨と合わせて例年の感覚は少しずつ更新していかないといけませんね。インフルエンザやコロナなども全国的に流行が早まり、何回も流行のサイクルがやってくるようになってきています。ゆっくり「秋を味わうこと」が、意識しないと難しくなっているようで少し寂しい気持ちになってきます。そんな中子どもたちは、半袖姿で登校していたり、温かい上着を着て「歩くと暑いね。」と言いながら登校していたり、一人ひとり様々です。そんな子どもたちの姿に、「体もひとまわり大きくなったな。」と頼もしさも感じています。

引き続き、ご家庭での健康管理、そして朝の健康観察をよろしくお願いいたします。

「こころのコップ」

１０月２０日のお話朝会にて「こころのコップ」というお話をしました。



お互いに安心して学校生活を過ごすために考えてほしいという投げかけからはじめました。一人ひとりに大切なこころがあって、そのなかにそれぞれの「こころのコップ」があるというお話です。そのコップにはつらかったり、悲しかったり、苦しかったりすると水がたまっていくようになっていて、その水をためないようにするにはどうしたらいいか、あふれそうになったらどうしたらいいか、ともだちのコップに水を入れていないかと、子どもたちに問いかける言葉で終わります。ここ数年本校ではこの時期にずっとお話している内容ですが、自分が毎年成長してきているこころであらためて考えてほしいと伝えました。だれかに嫌な思いをさせない、だれからも嫌な思いをさせられない日常をつくっていきたいという思いでお話をさせていただきました。引き続き学校全体で指導をするとともに各クラスでも指導に活かしていきます。

１１月は、子どもたちの仲間づくりにおいて「からかい」から「いじめ」につながるような行為が出てきやすい傾向があります。学校では、いじめの未然防止に向け、20日のお話朝会、学校生活アンケートをもとに、子どもたち一人一人との面談を実施していきます。あわせて、「今小オープンスクール」「土曜参観」では、子どもたちの様子を見ていただき、その中で地域の一員として、保護者として感じたこと考えたことを教えていただけると幸いです。子どもたちの成長を願い、ご協力をお願いします。（オープンスクールでのアンケートお待ちしています。）

地域でピンポンダッシュをされて困っているというお話をもらっています。児童の登下校や放課後の過ごし方を含めて学校でも指導をしてまいります。ご家庭でも話題にしていただきますようよろしくお願いいたします。